

# それいゆ

## 特集 | いなぎの人special

～ジェンダーを越えたお仕事・ボランティア～



### 内 容

- いなぎのひとspecial ～ジェンダーを越えたお仕事・ボランティア～
- 第五次男女共同参画計画の策定について 他
- 男女平等推進セミナー I, II
- 男女平等推進センターのご利用案内

vol.37



まつなが あやみ  
**松永 彩珠**

**趣味**：温泉、旅行  
**好きなもの**：食べる事が大好きで中でも稲城市の有名な梨を食べること、ドラマ鑑賞、愛犬と遊ぶこと。



## あなたのお仕事について、教えてください

私は現在、都内のアパレル関連企業にて正社員として勤務しております。また、休日は母校の高校にて、外部指導員としてバレーボールの指導にあっています。

## やりがいを感じるのどのような時ですか

現在は物流倉庫にて事務関連の業務を担当しております。職場は手話が可能な方や聴覚障害への理解がある方ばかりで、コミュニケーションにおいて非常に恵まれた環境です。自分で計画を立てて業務を進められる点に、大きなやりがいを感じております。

また、高校生のバレーボール指導員も務めております。生徒たちが掲げた目標を達成できるようサポートし、その成果を共感できることに強い喜びを感じています。

## 女性ならではの困難や課題はありますか

私の勤務する物流倉庫では、以前まで「聴覚障害者は5年以内に離職してしまう」「体調不良で休みがちである」といった固定観念があったようで、障害者は一様に契約社員のままでした。

しかし、私が勤続5年目を迎えた際、正社員登用の可能性について上司に相談した結果、無事に正社員へと転換することができました。この経験から、障害者雇用における相互の信頼関係がいかに重要であるかを痛感しています。これからの世代がより働きやすい環境を実現できるよう、私自身も現状を変えていく努力を続けていきたいと考えております。

## 同じお仕事をしたり目指している後輩たちに向けて、伝えたいことはありますか

東京2025デフリンピックにおいて、デフバレーボール日本代表として出場いたしました。皆さまの温かいご支援と応援のおかげで、無事に金メダルを獲得することができました。こうして稲城市民の皆さまに金メダルをご報告できることを、心より嬉しく思います。これまでの厳しい練習や、バレーボールに全てを捧げてきた努力が実を結び、最高の結果を残すことができました。

現在、目標や夢に向かって進んでいる方も、まだやりたいことを模索している方も、ぜひ今興味があることに全力で挑戦してみてください。

## 最後にひとことお願いいたします

私は生まれ育った稲城市の豊かな自然の中で、幼少期から存分に体を動かして遊び、成長してきました。

そのおかげで運動が大好きになり、昨年の東京2025デフリンピックでは日本代表として世界一の座を勝ち取ることができました。稲城市には、よみうりランドや特産の梨など、自慢できる素晴らしい場所や名産品が数多くあります。今後は聴覚障害者の一人として、稲城市がより過ごしやすい共生社会となるよう貢献していきたいと考えております。



せきかわ まさよ  
**関川 雅代**

**趣味**：近郊でのソロ活（文化施設巡りや自然散策、ブックカフェでの読書など）  
**好きなもの**：猫と犬と馬。5年前にお迎えした保護猫との生活で毎日癒されています  
**苦手なもの**：蛇



## あなたのお仕事について、教えてください

社会保険労務士として、働く人が生き生きと安心安全に活躍できる職場環境を整備するお手伝いや、労働保険や社会保険に関する手続き、相談業務などを行っています。具体的には、人材管理に必要な手続きやアドバイスを中心に、職場のハラスメントやメンタルヘルス対策の提案、人事トラブルの対応の相談や、障害年金などの年金請求手続き、年金相談センター等での個別年金相談をしております。

## やりがいを感じるのどのような時ですか

人には個性や特性があり、活気あふれる職場を作るためには様々な配慮が求められます。そのような困難な課題を解決するために、社労士として伴走支援ができることにやりがいを感じています。様々なトラブルが糸をほぐすように解決し、職場の空気が穏やかに変化していく様子を感じることができるのはやる気に繋がりますし、相談者から感謝の言葉をいただく単純に嬉しいと感じます。

## 女性ならではの困難や課題はありますか

セクハラやマタハラなどは対象者が女性であることが多いですし、パワハラやメンタルヘルスの相談も女性相手の方が相談しやすいと言っていたことも多く、個人的な相談業務では女性であることで安心していただける反面、やはり女性では頼りないと感じる方がいらっしゃるのも事実です。そのような不安を与えないように自身のスキルを上げる努力が必要だと思っています。

## 同じお仕事をしたり目指している後輩たちに向けて、伝えたいことはありますか

現在、AIの活用が進んでおりますが、人の個性や特性はAIだけで分析するのは難しいと考えています。人と関わる分野の抱える課題は奥が深く、例えば「ビジネスと人権」の視点においても、日本は世界的な基準以下と評価される状況にあり、更なる社労士の活躍が期待されています。グローバルな視野を持って活躍できる社労士を目指してほしいと思います。

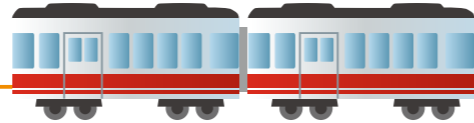
## 最後にひとことお願いいたします

今から40年ほど前に就職して社会に出ました。当時は男女雇用機会均等法が施行されたばかりで、法律は出来ても女性の立場が急に向上するわけでもなく、仕事を続けることには苦労もありました。それでも少しずつ確実に意識は変化していき、当時とは状況が大きく違っています。日々の暮らしに感謝しながら、これからも「Well-being」を目指して活動していきたいと思っています。



すずき ことみ  
鈴木 琴弓

**趣味**：最近では電車に興味津々です。YouTubeで京王電鉄チャンネルというのがあって、駅員や車掌さんの仕事を見て、とてもかっこいいと思いました。動画に出てきた人を見つけるために、車掌さん室のある後ろの車両に乗るようにしています。



## あなたのボランティア活動について、教えてください

大学1年の頃は、部活動でボランティア活動を行っていました。具体的には、環境美化運動でゴミ拾いや雑草抜き、市民祭りでチラシ配りや人の誘導などです。また、個人的に多摩市で行われたスポGOMIという大会に参加し、多くのゴミを拾ったということで、3位を頂きました。

アルバイトでは、稲城市の歯科医院で歯科助手をしています。常連の患者さんを大切に、ミスなくスムーズに治療が進むよう努めています。

## やりがいを感じるのどのような時ですか

ゴミ拾いは、街が綺麗になっていくのがやりがいです。大きなゴミや、木々などに隠れたゴミを引っ張り出して取り除けた時に一番達成感があります。また、地域の様々な年齢の人と話しながら協力したので、地域に貢献・参加できている感じがして良い気持ちになります。

歯科助手の仕事では、来院した時に不快そうだった患者さんの、治療後に歯が良くなって安心した様子を見たり、感謝の言葉を頂いたりするとうれしい気持ちになります。

## 女性ならではの困難や課題はありますか

ボランティアでは、ゴミの入った重い袋を回収場所まで持っていくのが大変だと感じる事もありました。しかし、基本的には皆で協力する体制ができていますので大きな苦勞はないです。

歯科助手のアルバイトでは、気配りや丁寧さが必要な作業が多く、此等は「女性らしさ」と結びつけられやすいですが、実際には性別に関わらず職務に求められるスキルだと思っています。また、先生の動きや指示に応じて臨機応変に動く場面が多いのですが、こうした「サポート役」が女性に割り当てられやすい現状は、大学で学んだ「職域分離」の一例として考えています。性別に関わらず、自分から進んで考えて動ける環境作りが進むと良いと思います。

## 同じお仕事をしたり目指している後輩たちに向けて、伝えたいことはありますか

地域について知りたい、繋がりたいという気持ちがある人は、ボランティアをすると楽しいと感じると思います。私は外で活動するのが好きなのでゴミ拾いボランティアに魅力を感じています。人と関わるのが好きな人や、お話をすることが好きな人などは、介護や障がい者ボランティアなどが向いていると思います。市のウェブサイトやボランティア募集サイトを見て、興味を持ったものに応募してみると良いと思います。

## 最後にひとことお願いいたします

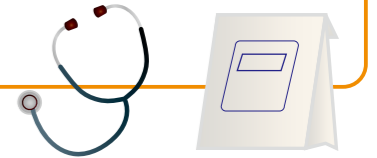
稲城市に住んでから大学生活やボランティア、アルバイトなどを経験しました。知らない街で、やったことのないことに挑戦したり、初めて会う人と協力したりすることで積極性がついた気がします。稲城市に住んでいてもまだ知らないことが沢山あると思うので、いろいろなボランティアに参加して地域と繋がっていきたくて考えています。また、京王線沿線のボランティアにも目を向けていきたいと思っています。



えぐち ひろこ  
江口 浩子

**趣味**：音楽を聴く、歌う、列車に乗ること、空を見上げること（雲の写真を撮り続けている）

**好きなもの**：お風呂（リラックス効果、頭の整理）、布織物（糸の織り成す肌感は愛おしい）、食べ物（肉、豆類、果物 特に柑橘類はお風呂でゆっくり食すると最高です。）



## あなたのお仕事について、教えてください

○仕事：稲城市向陽台に薬局を開局して30年になります。地域に根差した薬局を作りたいとの思いから病院薬剤師を辞め、向陽台でゼロから出発の道を選択しました。現在は保険調剤業務、学校薬剤師又指導薬剤師として薬学生の教育にも携わっています。最近では地域に飛び出す薬剤師として各自自主グループへ出向き、薬や健康のヒントをお話ししたり相談を受けたりする機会も増えました。

○ボランティア活動：支えあいネットワーク向陽台に所属しています。稲城市の2層会議（2015年）から生まれたグループで、ちょっとした助け合いの『すまいるネット』、通いの場交流サロン『すまいる向陽台』又食を通しての交流『おひさま食堂』は令和7年8月から1回/月開催しています。最近では60名近くの方が楽しみにして来てくださっています。

## やりがいを感じるのどのような時ですか

「貴方の言葉に支えられて生きてこられた」私に伝えて下さる温かい言葉は本当に有り難く嬉しい事です。子育てでどうしたら良いか分からなかった時、病気で辛かった時、介護で大変だった時かもしれませんが、「困ったら何時でも私の所に来てください」という普通の言葉が刺さるのでしょいか。薬剤師は本当にやりがいのある仕事と改めて感じます。

ボランティア活動も同じで食事しながら会話を楽しみ、時に相談もあり笑いと会話がまさに免疫力アップ。これこそ私のやりたかった、薬だけでなく社会的処方効果が満載です。

## 女性ならではの困難や課題はありますか

薬剤師という職種から今まで働いてきた中で女性/男性ならではの問題や課題を感じたことはありません。

私が初めて職能団体で役員になった28年前は、まだ時代もあり役員は男性のみで構成されていました。しかし、年齢も若く女性の私の意見もしっかり聞いて下さり、辞める事もなく現在まで活動を続ける事が出来ました。驚くことに現在では半数近くを女性が占めています。

ボランティア団体も男性、女性ともに協力して活動していますが、年齢の若い方が一緒に活動出来ると素敵だなと思っています。

## 同じお仕事をしたり目指している後輩たちに向けて、伝えたいことはありますか

なりたい自分をイメージし夢をかなえられる様に、数年後の自分を書き起こしてみたいか？今までやってきたことの整理から始めると良いかもしれません。失敗を恐れず挑戦し、もし自分の期待通りにパフォーマンスが上がらなかったとしても、学べる事は多いですし必ず段階は昇っているので誇りに思ってください。広い世界の中で運命的に出会った人との繋がりを大切に、行動していくと仲間作りもおのずと出来ていくと思います。何事も一人では出来ませんから…

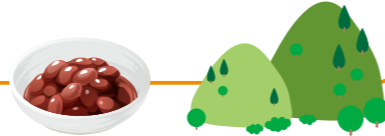
## 最後にひとことお願いいたします

明日何が起るか分からない昨今、今できる事をコツコツ。リラックス出来ること、自分への褒美を忘れずに！！私は夢を追いかけ続けたいと思います。



むらやま じゅん  
**村山 純**

**趣味**：40代後半に4年間で4,000km以上のランニング、ウォーキングをしていて、真冬早朝や元旦初日の出に合わせた多摩川土手のランニングの爽快さは、もう一度味わいたいと思っています。年に一度は高尾山登山、思いつくまま家のDIY。知らない街でポケモンGO  
**好きなもの**：金時豆の甘煮（自作）  
**苦手なもの**：庭木にいる毒蛾の幼虫



## あなたの活動について、教えてください

56歳で妻に先立たれ、60歳を節目として退職。自宅1階をリノベーションして令和7年6月より、社会福祉協議会ふれあい・いきいきサロンとして、子育て支援多世代交流施設おでかけひろば「結」を開設し運営しています。運営日は月、水、金、土曜日。運営時間は午前10時から午後3時。子育てに精通している無償ボランティアスタッフ皆さんのお力をいただいて、来所する子育てが始まったばかりの親子さんたちとおしゃべりしたり遊んだり昼食を共にしたり、見守り過ごしています。

## やりがいを感じるのどのような時ですか

おでかけひろばで知り合い楽しそうに話で盛り上がっている親たちを、乳児を抱っこしながら眺めている時。「あー孤独から解放されているなあー」と、ともに乳児を抱っこしているスタッフさんと笑顔でうなずきながら目を合わせて。親子がスタッフとあそび、「実家にいるようだ」と居心地よさそうにくつろいでいる様子を見る時。日々成長していくこどもの些細な変化を親と共感した時。夢中であそんでいる子ども、寝てしまった子どもに寄り添っている時。

## 男性ならではの困難や課題はありますか

乳幼児期の安心安定した育ちと自信と信頼の育ちにとって母性がとても大事。その大切さを理解しながらも、時として自分の母性的接し方がぎこちなく未だ戸惑うことが多い。母親と子育てで共感できる内容や体験的なアドバイスも、女性であり母親であるスタッフの皆さんとは大きな開きがある。乳幼児と接する際の、柔らかさやしなやかさがとても大事だとわかっていても、これがなかなか難しい。振る舞い料理なども手際よく調理できない。

## 同じお仕事をやる人や目指している後輩たちに向けて、伝えたいことはありますか

ながらく子どもたちの地域での健全育成に関わる仕事をしてきました。子どもにとって地域での他者との関りが多彩であることがどれだけ豊かな育ちになるか、また子どもを真ん中にして大人たちが繋がらうことがどれだけ大切であるかを常に傍らに置いて仕事をしてきました。子どもが生き生きと育つには親が生き生きとしていること。親が生き生きとするためには、私たちが日々日常で生き生きとしていること。この仕事での「生き生きエネルギー」の源はみなさんの目の前にいる素敵な子どもたちです。どうぞ日常の中で出会う子どもたちとの繋がりを大切に。

## 最後にひとことお願いいたします

『世界一孤独な日本のオジサン』という本があります。私も妻に先立たれ知らず知らずのうちに孤独な日本のオジサンの一人でした。その本の最後の文です。

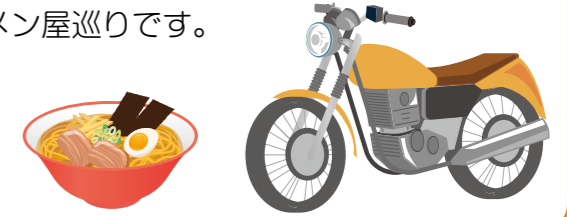
——「孤独」をタブーにしてはならない。自分の人生を生きよう。仕事の犠牲になるのはやめよう。声を上げよう、つながりを作ろう、そして、もっと幸せになろう。——

『世界一孤独な日本のオジサン』  
岡本純子著書、KADOKAWA より



たなか やまと  
**田中 哉麻土**

**職位**：稲城市立病院看護部主任  
**趣味**：バイクに乗る事とラーメン屋巡りです。



## あなたのお仕事について、教えてください

市立病院で主任看護師として病棟に勤務しています。地域の皆様に身近で信頼される質の高い医療を提供できるよう、患者様やご家族の入院や治療に対する不安に寄り添っています。また、主任看護師としてスタッフの教育や看護業務の調整をおこない、より良い看護サービスの提供に努めています。

## やりがいを感じるのどのような時ですか

患者様やご家族から「いつもありがとう」「安心できた」と感謝の言葉を頂いた時に看護師としてのやりがいを感じます。また主任としてスタッフ一人ひとりの指導を行う中で、スタッフの成長を感じられた時も主任としてこの役割を担っていて良かったと思います。

## 男性ならではの困難や課題はありますか

自部署には男性看護師が3名おり、日々のケアの中で他スタッフと同様に業務しています。しかし男性看護師として働いていると女性の患者様のケアをしている際に始めは戸惑われる場面などがありましたが丁寧な説明と関わりを重ねることで信頼して頂きました。

## 同じお仕事をやる人や目指している後輩たちに向けて、伝えたいことはありますか

医療はチームで協働しており、一人では成り立たない仕事です。より良い看護を提供するためには自分の強みを出し、チームで相談しながら業務をすることが患者様の安心・安全に繋がります。また、主任として業務をおこなっていますが、男性でも十分にキャリアアップ出来る職場です。皆さまと一緒に仕事をできる日を楽しみに待っています。

## 最後にひとことお願いいたします

これからも市立病院の看護師として地域の皆様を支えながら働きたいと思います。また、主任の立場としてスタッフの指導と患者様一人ひとりに寄り添った看護を大切にしながら安心と信頼を届けていきたいと思っています。



かやま ひろこ  
嘉山 広子

趣味：最近はアロマや手作りコスメにはまっています。



**あなたのお仕事について、教えてください**

稲城で梨や葡萄など果樹を栽培しています。

**やりがいを感じるのどのような時ですか**

植物の成長とともに季節を感じる時間は心が豊かになります。

梨や葡萄が育ちお客様に届くまで、地道な作業の積み重ねではありますが、美味しかったとか、喜んでくださることがやりがいです。

**女性ならではの困難や課題はありますか**

稲城で農園に携わっている女性は増えていて、子育て、介護、育児をしながら農作業を進めないとなりません。

男性とは体つきが違うので、パワーが必要だったり、自分に合った農機具を揃えたりします。

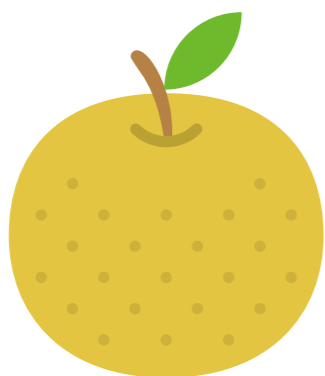
**同じお仕事をやる人や目指している後輩たちに向けて、伝えたいことはありますか**

今後も猛暑や、時には干ばつなどで継続していくのが大変になります。

今出来る事に集中しながら今後の事も考えて選択肢を増やすために、他地域に仲間を持ち情報を得ること。行政と共に稲城の農業の未来をつくってほしいです。

**最後にひとことお願いいたします**

25年続けてきましたが、市内の農地面積は就農時に考えていたよりも減り、宅地化が進みました。地域のみなさまと農業を通じてつながるよう取り組んでいきたいと考えております。



**男女平等推進いなぎプランが策定されました！**

第五次稲城市男女共同参画計画「男女平等推進いなぎプラン」が策定されました。令和8年（2026年）から令和17年（2035年）までの10年間で、稲城市の男女共同参画社会の形成を目指すため、さまざまな事業を行います。

目標Ⅰ	あらゆる分野への性の平等を進める	性別や年代に関わらず、誰もが個性や能力を十分に発揮できる社会に向けて、あらゆる分野へ性の平等を進めます。
目標Ⅱ	人権を尊重し配偶者等からの暴力を根絶する	女性に対するあらゆる暴力の根絶のため、男女がお互いの人権を尊重し、心身や性に関する権利について学ぶことが出来るよう取り組みます。 ○補足：「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づき、関係機関との連携強化などを新たに盛り込みました。
目標Ⅲ	ワーク・ライフ・バランスを実現する	性別による固定的役割分担に囚われることなく、自分らしく生き生きと生活できる社会の実現に向けて推進します。
目標Ⅳ	いなぎプランを推進する	いなぎプランに掲げた施策を総合的かつ効果的に実施するために推進していきます。

いなぎプランの詳細は、市のWebサイトから閲覧できます。

**父母の離婚後の、子の養育に関するルールが改正されました。**

令和8年（2026年）4月1日施行の民法等改正法では、父母が離婚した後も子どもの利益を確保することを目的として、さまざまなルールを見直しています。

- ① 親の責務に関するルールの明確化
- ② 親権に関するルールの見直し
- ③ 養育費の支払い確保に向けた見直し
- ④ 安全・安心な親子交流の実現に向けた見直し
- ⑤ 財産分与に関するルールの見直し
- ⑥ 養子縁組に関するルールの見直し



詳細は内閣府HPをご覧ください。

**離婚や養育などで困ったら…**

稲城市市民くらしの相談窓口やいなぎ女性の悩み相談をご利用ください。

日常生活の中で困った事や悩み事などに専門員が相談に応じます。相談料は無料で、秘密は厳守されます。

日程は毎月1日発行の「広報いなぎ」の相談案内に掲載しています。

☎予約電話番号：042-378-2286（午前8時30分～正午、午後1時～5時）

※その他の相談もあります。詳しくは、お問い合わせください。

※相談日は変更する場合があります。

## 可能性を広げるしごと探し「応募したい求人に出会うコツ」

東京しごとセンター多摩に協力いただき、女性の就職活動に必要な求人選定のコツなど、今すぐ実践できるノウハウを紹介いただきました。

男女平等推進セミナーⅠ：令和7年7月31日（木） 稲城市立iプラザ

講師：鈴木真木子さん（国家資格キャリアコンサルタント）

### セミナー概要

●イマドキのしごと事情やしごとの特徴の捉え方、求人情報を多角的に見る方法、求人情報からご自身の特徴との接点を見つける方法を学びました。

1. 市場・環境を知る
2. しごとの特徴を知る
3. 求人情報のマッチング

●まず、応募しやすいしごと、応募者が多いしごとを知ることで現在の労働市場と今後求められるしごとについて学びました。また、実際にどのような職種があるのかを知るために、職種名・業務内容からしごとの特徴の捉え方を学びました。

●次に、求人の探し方や求人票の読み解き方を学びました。また、企業側の視点を学ぶことで、マッチングのポイントについても理解を深めました。

●最後に、参加者同士の話し合いを通じて学びや気づきを再確認し、自分に合うしごとを見つけるための視点を高めていただきました。

●参加者の約3割が稲城市在住の方でした。

### 受講者の感想

- 同じ境遇や環境を経験した方々に会うことができ安心しました。
- 仕事だから、自分らしさを封印して無理して働くのがあたりまえだと思っていたので、考え方を変わる良いきっかけになりました。
- 仕事さがしをスタートしたものにとって分かりやすく、頑張ってみようと思える内容でした。

東京しごとセンターでは、女性しごと応援キャラバンを都内各地で実施しています。実施する場合は、広報に掲載します。ぜひ、ご活用ください。

東京しごとセンター多摩 女性しごと応援テラス多摩

TEL：042-529-9001

利用時間：月～金9時～20時 土9時～17時 ※日、祝、年末年始を除く

東京都立川市柴崎町3-9-2 立川駅南口 東京都・立川市合同施設3階



女性しごと  
応援テラス  
多摩

✓ キャリアカウンセリング（就業相談）

✓ セミナー・プログラム

✓ 面接会

キャリアカウンセリングやセミナーなど、さまざまなメニューで

「もう一度働きたい・働き続ける」を応援します！

## パパと子どものハッピーベビーダンス講座

日にち：令和7年9月7日（日）

講師：山本 由美子氏

会場：生活文化施設やのくち2F 大広間

（一般社団法人 日本ベビーダンス協会 代表理事）

### 育児をはじめるパパのために

「育児をする時間がない」、「しようと思ったけど、何をすればいいのかわからない」、「どうすれば子どもが泣き止んでくれるんだろう」…

パパが育児をするには、時間や知識などさまざまな壁があります。

そこで、パパが気軽に集い赤ちゃんとの接し方を学べる講座を開催しました。

ふれあい遊び、抱っこ紐の付け方、寝かしつけのヒント、簡単なステップなどを体験していくうちに、赤ちゃんもぐっすりおねむに。

参加したパパからも「寝つきが簡単に出来た」「身体で覚えられてよかった」などの声をいただきました。



皆で手あそび



サンバのリズムに  
合わせて  
レッツダンス!



抱っこ紐の  
レクチャー中…

稲城市男女平等推進センターで、  
今回の講師著の書籍が  
借りられます!

# 男女平等推進センター（稲城市地域振興プラザ1階）ご利用案内



市民の皆様といっしょに男女共同参画社会づくりをすすめていくために、市役所の横にある地域振興プラザ内に設置された施設です。

- 京王線「稲城」駅から徒歩7分
- JR南武線「稲城長沼」駅から徒歩12分
- iバス「稲城市役所」から徒歩2分

## 打ち合わせコーナー（予約制）

就労や子育てなど、男女共同参画に関する打ち合わせや活動の場として利用できます。



## キッズルーム（予約制）

活動時の一時保育、または乳幼児同伴のグループ活動の場として利用できます。



※ご利用の場合は事前の団体登録が必要です。詳しくは市民協働課までお問い合わせください。

## 情報資料コーナー

書籍・行政資料などの閲覧及び貸出しができます。貸出しはお一人2冊、2週間まで。



### 令和7年新書（一部）

書名	著者	出版社
ママと赤ちゃんの心と体に効く ベビーダンス	田中 由美子	PHP研究所
3000万語の格差 赤ちゃんの脳をつくる、親と保育者の話しかけ	ダナ・サスキンド	明石書店
世界一孤独な日本のオジサン	岡本 純子	KADOKAWA

…等、全8冊追加

## それいゆ Vol.37



令和8年3月発行  
編集発行／稲城市産業文化スポーツ部  
市民協働課男女平等参画係  
稲城市東長沼2111  
電話 042-378-2111  
印刷／ぎょうせいデジタル株式会社

誌名の「それいゆ」は、雑誌「青鞥」の創刊の辞として有名な「元始、女性は太陽であった」の太陽の意味です。やさしい響きのフランス語をひらがなに置き換えた、市民からの公募で命名された愛称です。右のフォームより「それいゆ」の感想・ご意見を募集しています。

